

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスいっばい		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動による発達支援と個々に合わせた専門的支援	年齢や発達段階に応じた支援を行っています。集団の流れに見通しをもって参加したり、一緒に楽しく参加できるよう支援します。他のお子さんと関わる経験を積める場となるよう工夫しています。	さらに充実を図るために、ひとりひとりの発達や行動をアセスメントする力を高めるためのケース検討や研修を各職員が意識して受けられる体制づくりを工夫していきます。また、発達ニーズに応じた活動内容を提供していきます。
2	活動プログラムの充実と共感的な支援	少人数制で安心できる環境設定をベースにした活動プログラムを行い、創造力と自己肯定感を高めています。今の状態をしっかり観察し、支援内容にフィードバックをするようにしています。	それぞれに必要な療育ができるよう、プログラムやイベント等を考えていきます。
3	事業所内の情報共有、関係機関との連携体制	連携をとることで個々の発達状況をとらえたり、療育の様子を他機関と相互に伝え合うことができ、切れ目ない移行支援を図っています。	引き続き関係機関との定期的な連携会議を実施し、子どもの支援状況や課題について情報を交換します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の取り組み、活動内容などの情報発信	取り組みを周知できていない	ホームページやSNS(LINE)を活用
2	保護者向け研修や保護者同士の交流について	家族支援プログラムを計画的には行っていない。	保護者会への参加がしやすくなるように検討が必要
3			